

わき

議会だより

第140号 2025. 8. 1

旧保育所の解体工事始まる p2
一般質問 p4・7
地域の課題をクローズアップ ... p8・9・10
岩国短大と町づくり懇談会 p11
モルツクのインタビュー p12



!!!
関ヶ浜の皆さんがモルツクに挑戦
Good!!!



6月定例会

旧保育所解体工事

1752万円増額補正

アスベスト調査が終了し、工事費用が4500万円となる

6月定例会は、6月6日から6月19日までの14日間の会期で開催されました。令和7年度補正予算では、物価高騰に対応しプレミアム商品券1人3千円配布や、住民基本台帳に記載する氏名の振り仮名変更届けおよび、旧保育所解体工事費などが出され、他に公共下水道事業補正や町道路認定、「町議員・町長選挙運動の公営に関する条例」の改正なども出され、全て全会一致で可決しました。

一般質問は4名の議員が登壇し、町政を問いました。

補正予算

*戸籍住民基本台帳のシステム改修業務46万円

氏名の振り仮名法制化にかかるシステム改修業務費。

問 届出を間違ってしまった場合は。

(上田委員)

答 振り仮名の記載後、一回のみ変更可能。それ以降は、家庭裁判所の許可が必要。



解体を待つ旧保育所

*旧保育所解体工事

1752万円

旧保育所解体工事のアスベスト調査などの結果、建

物のアスベスト除去工事等が決定。解体工事の総額は4500万円となる。

*定額減税の補足給付金事業 1154万円

システム改修費に330万円、補足給付金800万円などを増額する。

*産後ケア事業 80万円

問 産後ケア事業の内容について問う。

(灰岡議員)

答 少子化の影響で増えた空きベッドを利用し

て、体調管理や授乳指導が必要な妊婦さんに利用を進める。自己負担は令和6年度から無料にしている。

*大規模下水道管路特別重点調査 1580万円

問 管渠調査の場所について問う。(灰岡議員)

答 セブンイレブン前交差点から、国道2号線を超えて和木ポンプ場に向けての600mの合流管と、雨水管渠として、三井

化学の装束門から小瀬川に向けた暗渠と、瀬田地区の反り橋から神田地区に向けた雨水路の計3ヶ所となる。

問 その他の町内にある老朽化した管渠については、随時調査を行っているのか。

答 昨年度、瀬田、関ヶ浜地区において管路調査を実施している。今回は大口径管の調査が優先実施されるが、引き続き調査対応もしていく。



大規模下水道管路調査が行なわれる道路

この特別調査とは、老朽化した下水道管路の状況を把握し、道路陥没事故などのリスクを低減するため、全国の自治体で実施される調査。

内径2m以上の下水道管路のうち、1994年以前に設置・改築された管路が対象。

令和7年 第2回臨時議会

4月28日に臨時議会が開催され、報告3件、同意1件、議案1件が提出され議会は、全会一致で可決しました。

また、議長及び副議長選が行われ、議長に兼本信昌氏、副議長に森脇明美氏が選任されました。

併せて、常任委員会、議会運営委員会の構成と正、副委員長との互選と各種委員会、さらに一部事務組合委員を選びました。

***環境イノベーション推進事業 350万円**

ENEOS株式会社が開発中の環境に配慮したアイデア製品（エネマリン・ボタニカルライト）の実証実験事業を拡充する事業。財源として、地方独立行政法人山口県産業技術センターからの委託金を利用。



役場でエネマリンの藻場実験

問 下水道劣化対策実証実験について問う。
(上田委員)

答 エネマリンに硫化水素を抑制する効果があり、下水管腐食の原因も硫化水素が原因なので、どの程度減少するかという実験。

問 ボタニカルライト設置と藻場創造実証実験の事業について問う。
(三分一議員)

答 ボタニカルライト設置については、植物発電の活用やインテリアとしての市場調査をするため、町民の目に留まる場所へイルミネーションを設置。

藻場創造実証実験は、小瀬川河口付近の海域で藻場を作る実証実験。

同意案件

※固定資産評価員に池田剛を選任

固定資産評価員は、固定資産を適正に評価し、価格の決定を補助するために市町村に設置することとされ、今回の人事で税務課長の池田剛氏が任命されました。

委員会構成

総務文教常任委員会

企画、財政、防災、税務、教育等に関する事項を受け持っている。

委員長	明本光弘
副委員長	上田丈二
委員	兼本信昌
	中村充
	三分一



明本委員長



上田副委員長

民生建設常任委員会

福祉、住民サービス、土木、都市計画に関する事項を受け持っている。

委員長	嘉屋富美
副委員長	灰岡裕美
委員	森脇明秀
	小津林宏
	島



嘉屋委員長



灰岡副委員長

議会運営委員会

議会を、円滑効率的に運用するための委員会、議会運営の責任者である議長の諮問的な性格を帯びている。

委員長	三分一淳二
副委員長	上田丈明
委員	森脇富光
	嘉明
	本
	公弘



三分一委員長



上田副委員長

ENEOS のボタニカルライトを 返礼品に

なかむら みつこ
中村 充子 議員



住民サービス課長 ボタニカルライトは実証実験中で
事業化を決定したものではない

動画はこちら →



コミセン入口に置いているENEOSの
ボタニカルライト

質問 和木町のふるさと納税の返礼品として人気のあったトイレレットペーパーがなくなっている。

和木チャンネルで和木学園あさり体験を視聴した。企業の皆さんや漁業組合の皆さんの力を借りて、有意義な学習体験をして、子どもたちが楽しそうに学んでいた。

いろいろな方々の力を借りて、返礼品も考えていくのが良いのではないかと思います。

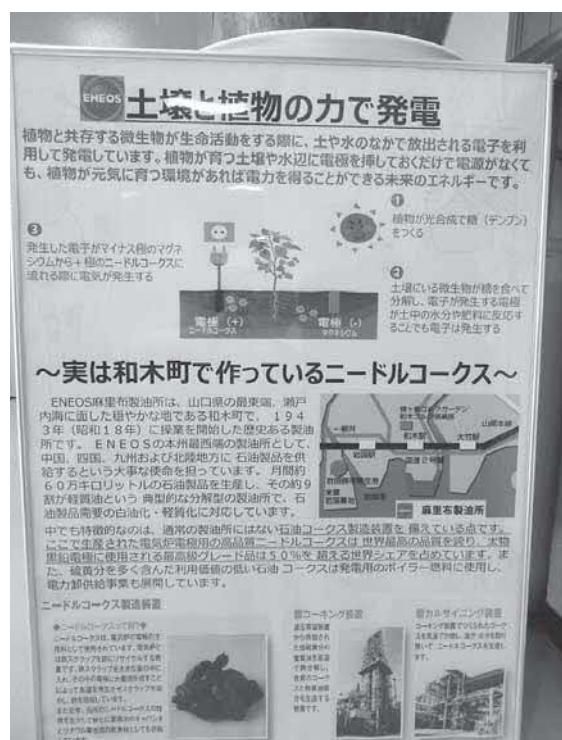
安価なものより高額なものを考えてみてはどうかと考えた。

課長

ふるさと納税の返礼品が地場産品とみなされるには、「製品、あるいは原材料が町内で生産されたもの」など様々な基準がある。

ENEOSの商品がこの基準に合致するような製造工程となれば、和木町のふるさと納税の返礼品とすることは可能と思われる。しかしながら、現状はま

ENEOSのボタニカルライトを返礼品にできないか。



ボタニカルライトについての説明

だ実証実験中で会社として事業化に向け引き続き町内で、各種実証事業や市場調査が行われるので、是非、町民の皆さまにも協力いただければありがたい。

***和木町にブックオフを**

質問

自治体に出店したふるさとブックオフ

があるのを知った。

書店がない地域に、本との出会いを提供する全国初の「ふるさとブックオフ」が岩手県の小さな町にできた。この町では16年ぶりの

書店復活となった。

子どもには、本を手にとって読んでほしいと願っている。本が暮らしの中に必要である。

和木町にブックオフを入れることはできないか。

教育委員会
事務局長

書店のない自治体に、ブックオフが出店する「ふるさとブックオフ」は、地域の賑わいを生み出すことや、施設の活性化、書籍を通じた地域振興等が期待される。

現在の「ふるさとブックオフ」は全国でも2店の出店であり、全国的にも事例が少なく、また、町内での提供スペースの確保や運営する担い手の問題、財政面等の負担、メリット、デメリットなど、調査すべき事項も多い。

和木町への導入については、大変難しいと思うが、今後研究してみたいと考えている。

給食センターの 熱中症対策の取り組みは

もりわき あけみ
森脇 明美 議員



教育委員会事務局長

熱中症対応のマニュアルや
手順書を作成している

動画はこちら →



質問 厚生労働省が熱中
症対策を罰則付きで
事業者の義務とする改正省
令が出されたが、本町の取
り組みは。

厚生労働省が熱中症対策を罰則付きで事業者の義務とする改正省令が出されたが、本町の取り組みは。

事務局長 労働安全衛生規則
改正に基づき、給食
センターでの、給食セン
ター職員を対象に熱中症対
応手順書や熱中症対策マ
ニュアルを作成・配布し、
併せて施設内にポスターを
掲示し、日常的な注意喚起
も行っている。

労働安全衛生規則改正に基づき、給食センターでの、給食センター職員を対象に熱中症対応手順書や熱中症対策マニュアルを作成・配布し、併せて施設内にポスターを掲示し、日常的な注意喚起も行っている。



***下水道管の点検は**

質問

本町の下水道管も
設置されて50年以上
が経過し、交換・改修の時

期に来ていると思うが、前
回同僚議員が質問された、
下水道管カメラ点検とその
後の点検状況を問う。

都市建設課長 昨年度に瀬田地区
及び関ヶ浜地区にお
いて、地区全体のマンホ
ール調査を行い不明水の流量
などからカメラ調査が必要
な箇所を洗い出し、カメラ
調査の対象地区を選定し
た。調査箇所は関ヶ浜地区
が約1400m、瀬田地区
が約600m。今年度は
関ヶ浜地区の改築事業を実
施する予定。

昨年度に瀬田地区及び関ヶ浜地区において、地区全体のマンホール調査を行い不明水の流量などからカメラ調査が必要な箇所を洗い出し、カメラ調査の対象地区を選定した。調査箇所は関ヶ浜地区が約1400m、瀬田地区が約600m。今年度は関ヶ浜地区の改築事業を実施する予定。

質問 下水道全体を点検
する計画は立ててい
るのか。

和木地区にも調査
が必要であると考え
ているが、大規模下水道管
路特別重点調査が必要と
なったので、今後の維持管
理については、その後検討
する。

課長 和木地区にも調査
が必要であると考え
ているが、大規模下水道管
路特別重点調査が必要と
なったので、今後の維持管
理については、その後検討
する。

和木地区にも調査が必要であると考えているが、大規模下水道管路特別重点調査が必要となったので、今後の維持管理については、その後検討する。

（大規模下水道管路特別
重点調査とは、町内に敷設

している直径が2m以上の
管渠全てが調査対象で、合
流下水道管が約600m、
雨水管渠が約400mあ
る。トータル約1000m
の潜行目視及びカメラ調査
を行う。また合流下水道管
については、空洞調査も実
施する予定。）

***6月に実施された
避難訓練については**

質問 6月に要援護者の
避難訓練が行われた
が、その内容と成果につい
て問う。

訓練の内容は、大
雨により小瀬川に洪水
の恐れがあるとの想定
で、沖灰場・新地地区の住
民に対して、高齢者等避難
を発令した。地区の支援者
と支援対象者、自治会、町
との連携体制を確認し、支
援対象者の要請に応じた。
マイクロバスや町公用
車、消防団車両などによる
避難支援を実施した。
この訓練の成果は、訓練
内容や地区支援者、町、消

企画総務課長 訓練の内容は、大
雨により小瀬川に洪水
の恐れがあるとの想定
で、沖灰場・新地地区の住
民に対して、高齢者等避難
を発令した。地区の支援者
と支援対象者、自治会、町
との連携体制を確認し、支
援対象者の要請に応じた。
マイクロバスや町公用
車、消防団車両などによる
避難支援を実施した。
この訓練の成果は、訓練
内容や地区支援者、町、消

この訓練の成果は、訓練
内容や地区支援者、町、消



要援護者の避難訓練

質問 避難訓練の今後の
問題点は。

課長 支援対象者、支援
者の安全を確保する
必要性から引き続き、明
るうちの避難完了のため
の先行発令を行うとともに、
夜間に入ると避難が困難に
なることに理解をいただ
き、明るいうちの率先避難
を実践して頂くよう啓発に
努める。

支援対象者、支援者の安全を確保する必要性から引き続き、明るうちの避難完了のための先行発令を行うとともに、夜間に入ると避難が困難になることに理解をいただき、明るいうちの率先避難を実践して頂くよう啓発に努める。

園小中学校の落雷事故の 対応は

うえだ じょうじ
上田 丈二 議員



教育委員長 雷検知器の導入を考えている

動画はこちら →



質問 和木町では、落雷

事故の防止について
どのような対応をとってい
るのか。

教育長

学校等の危機管理
マニュアルの見直し
をしており、気象予報を随
時確認し、関係者に情報を
提供。雷鳴が聞こえたり、
落雷が近づく様子があれば
直ちに活動を中止し、校舎
内に避難。雷が遠ざかって
20分以上経過したのちに屋
外に出る。安全が確認でき
てから帰宅させるなどの対
応をしている。

質問

状況判断や情報を
収集している間に、



(株) マイゾックス
携帯型雷検知器
雷探くん NTD-P01

教育長

天候の急変による
落雷の危険性をいち
早く認識し、適切な措置を
講じなければならぬこと
を考える。持ち運びしやす
い雷検知器を常に携帯して
おくことができれば、危険
を回避する危機管理にもつ
ながる。価格も安くて高性

能な製品が出ているので、
検知器を導入したいと考え
ている。

***国民健康保険加入者
への給付は**

質問

和木町では、国民
健康保険加入者が受
けられる給付として、健康
検診、人間ドックの助成制
度を実施している。

このほかに、給付の実施
をする予定はあるのか。

**保健福祉
課長**

現在、国保加入者
を対象に、特定検診
は実施しており、町民を対
象にがん検診を実施し、新
たに、歯周疾患検診を今年
度から開始している。

質問

県内の多くの市町
で、国民健康保険加
入の方を対象に「はり・きゅ
う」の助成をしている。
「はり・きゅう」は身体
の自然治癒能力を高め、

課長

昭和59年度から平
成23年度まで助成を
実施していた。

この制度が20年以上利用
されず、医師が認めれば保
険の適用になる事や町内の
指定施術者も不在になり廃
止となっている。

現在もこの状況に変わり
がないので、助成を再検討
する段階にはないと考えて
いる。



下水道事業の財政面は どう進めていくのか

さんぶいち じゅん
三分一 淳 議員



都市建設課長 基本的には事業費の平準化を
目指していく

動画はこちら →



質問 近年、和木町民からでも「下水道管は大丈夫か」という声を聞く。この声を紐解くと「現状の危険度」「下水道改築・修繕事業の計画」「事業に充てる資金・財源」に該当するため、それについて質問する。

まず、「現状の危険度」について。埼玉県八潮市において、道路から下水道までの深さが10メートル、その管径4・75mであり、これが大きな事故を誘発した。和木町の埋設の深さ、管径はどのくらいになるか。

課長 最も下流に位置される下水道遊園地付近で深さが2・6m、その下に2・2mの下水道管が敷設されている。

質問 その管径2m以上の下水道はどのくらいあるか。

課長 2m以上の合流管については、町内で約600m。雨水管渠も合



町内にある管径2m以上の管（今年度調査予定場所）

わせると約1000mである。

質問 今後の「下水道改築・修繕事業の計画」について。国土交通省の「下水道事業の維持管理に関する標準フロー」どおり、事業を行っているのか。

また補助を受ける場合の補助事業の対象範囲についても伺う。

課長 一般的に調査、実施設計を行い、その後工事を実施する。補助事業の対象範囲は、通常、実施設計と工事となる。

質問 基本的には5年間計画の要望、申請を経ることで、実施設計と工事のみ補助されるものと聞いたが、今後の調査や計画予定を伺う。

課長 瀬田地区と関ヶ浜地区では昨年の調査結果を基に、改築事業を進めていく。今後の予定については「大規模下水道管路特別重点調査」（地図参照）を優先し実施する。

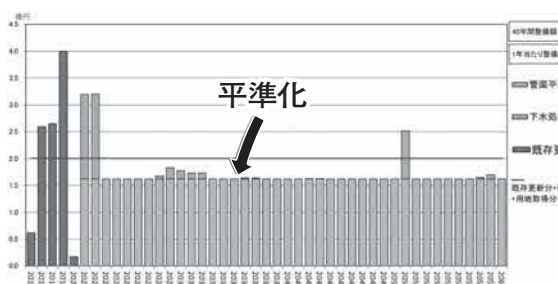
質問 「事業に充てる資金・財源」について。改築・修繕をする費用は、公共施設等総合管理計画（令和3年策定）を見直すのか。

課長 昨年和木町の下水道会計は公営企業会計に移行しているので、そ

の会計に沿って、今年度新しい経営戦略を策定していく。

質問 短期で行うには現実的に不可能な金額がかかると思うが、現状の財政面で、全体として、どのように進めていくか方向性を伺う。

課長 公営企業会計に移行したばかりで、決算を確認しながら、財政状況を把握する必要があるが、基本的には事業費の平準化を目指していく。



下水道施設の更新費用推計（2021 から 2060 年度まで）
改訂版和木町公共施設等総合管理計画（P22）より引用

地域の課題をクローズアップ その1

▼教育・子育て

英語検定の状況は

(中村委員)

問 公立校24年度調査の英語教育実施状況調査の結果は。また本町の英語の学力は伸びているのか。

答 24年度英語教育実施調査では、中学3年生全体の英語力について、5割程度の生徒が英検3級以上相当の結果。本町の英語力は、「英検3級相当以上の中学生が6割以上」の指標をしており、国の指標を上回っている。

中学校のクラブ活動について

(中村委員)

問 教師負担軽減のため、クラブ活動を外部の指導員に任せることになったが、トラブルなく運営されているのか。

答 地域展開に取り組んでいるのは、テニス部のみで、トラブルもなく、円滑に運営できている。

ニュージーランドホームステイへの応募状況

(兼本委員)

問 国際交流事業ニュージーランドホームステイの応募状況と、参加者の負担は予算通りで可能か。

答 定員20名に対し、12名の応募があり、予算内の25万円で可能である。



ニュージーランドホームステイ先にて

問 国際交流事業としてのホームステイ事業の見直しは考えているか。

答 語学力の向上、国際感覚を養うこと、異文化への理解、子どもたちの主体性の向上、コミュニケーション能力向上など多

くのメリットがあり、教育委員会としては、事業の見直しは考えていない。

学校給食の食料費は

(上田委員)

問 今年に入っても物価の高騰、コメの価格上昇が続いている。現状での食料費の見直しの必要や追加の補正が必要ではないか。

答 令和7年4月から1人当たりの賄い材料費の単価を改定したが、今後の予測が難しいため、予算が不足する場合は補正での対応等を検討したい。

プール授業の実態

(三分一委員)

問 小中学校では、熱中症警戒アラートにより、プールの利用停止が多く発生する。現在までの授業日数と達成状況は。

答 プールで行う実技と講義を合わせて10時間程度が授業時数で、水泳の実技指導については、小中



泳ぎより浮くことを重視

小学生・中学生の活動は

(三分一委員)

問 主に小学生ではスポーツ少年団の活動、中学生ではクラブ活動等において、熱中症警戒アラート等が出るような暑い日は、活動への対応が決められているのか。

答 各指導者に安全管理の義務が付けられており、原則として熱中症警戒アラート時は活動を禁止する。また1時間おきに全員が冷房の効いた部屋で休むクーリング

学校とも各学年8時間程度計画されており、おおむね達成できている。天候状況により達成できない場合は、予備日も計画しており、十分達成できている。

減少が続く出産施設

(灰岡委員)

問 近年里帰り出産が減り、自分が住んでいる地域の産科医院での出産が多いようだが、産後どのような問題を抱えているのか。

答 和木町で里帰り出産は、妊娠届出者数の4〜5割の方。里帰り出産をしなかった方から、出産施設の減少に伴う受入れ拒否のような相談は特にない。

保健相談センター兼子ども家庭センターでは、妊娠届の際の面談から、保健師による伴走型支援を行い、育児不安の軽減や母子の愛着形成のためにも、個々のニーズに合わせた産後ケア事業等の提供に取り組んでいる。

地域の課題をクローズアップ

その2

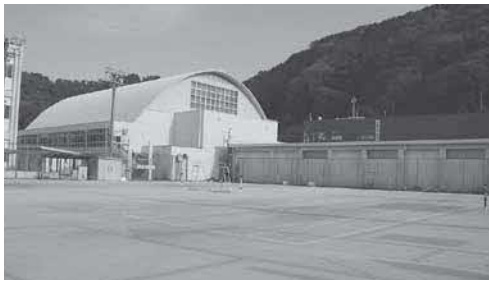
土木・建設

テニスコート

改修工事
(兼本委員)

問 テニスコート改修工事に対する基金積立の最終額と、改修工事の最終見積額を問う。

答 基金積立の最終額は改修工事の最終設計金額に応じて調整する。今年度残高は、6600万円の見込み。最終金額は、現時点では設計段階のため不明。



今年度中に実施設計完了のテニスコート

問 改修工事には、石油貯蔵施設立地対策等補助金が活用されているか。

るが、以前より柔軟に活用できるのか。

答 令和8年度までは、テニスコート改修の基金へ充当する予定であるが、今後の活用は決定していない。活用は町道の整備事業に一部活用し、各課からの要望に基づいて検討する。

公民館関ヶ浜分館の階段手すり設置は

(兼本委員)

問 自治会からの手すり設置要望について回答が出ているが、内容を確認する。



手すり設置の要望かなうか

答 手すりを、分館門扉側に1か所、山側にスロープを設置している。中央階段に手すりを設置していないのは、建築基準法上、高さ1m以下の階段には手すりは不要であること、両サイドにコンクリートの立ち上がりがないので、手すりを付けることができなかったため。

問 建築基準法に則った判断で町民の安全、危険を回避できるのか。

答 現場を見て善処する。

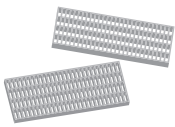
道路改良工事の

優先順位は

(嘉屋委員)

問 中道のグレイチングと蓋のがたつきの改良が進んでいない。優先順位はあるのか。

答 町道改良は、舗装の劣化状況や交通量等を考慮し、優先順位を決めている。



県道蜂ヶ峯公園線の工事状況は

(小林委員)

問 工事の進捗状況と騒音対策を問う。

答 さくら遊園地横の小山の撤去に向けた進入路の整備を実施し、今後、歩道の移設を行う予定。夜間作業や特殊工事の予定は無く、特段の騒音対策は必要無いと思われる。



工事中の県道蜂ヶ峯公園線

防災

蜂ヶ峯公園への

防災道路

(上田委員)

問 工事により災害などが起きる可能性について、県との確認が取れているのか。

答 県道蜂ヶ峯公園線については、発注者の岩国土木建築事務所が、施工業者と協議を行い適切に工事が実施されていると聞いている。協議・調整においても、必要に応じて、連絡を受けている。

スターリンク回線(衛星通信)について

(三分一委員)

問 役場職員の和木町居住割合は50%程度と聞いているが、災害時に庁舎に出勤できない可能性はある。「スターリンク回線」の環境を整える検討をできないか。

答 役場業務システムは、外部と隔離した業務専用の通信回線を利用していることからスターリンク回線を利用した業務はできない。



地域の課題をクローズアップ その3

▼ 町政

ふるさと納税

への補助は
(三分一委員)

問 ふるさと納税の開
発を行う団体、民間
業者が出た場合、補助等
の検討はするのか。

答 民間団体等がふる
さと納税の返礼品を
開発するために係る経費
について、補助をするこ
とは検討していない。

▼ 生活・環境

ステルス戦闘機F35B
飛行部隊が新たに配備さ
れた件について
(上田委員)

問 岩国基地に隣接す
る和木町にとっても、
配備に関しての情報提供
に問題があると思うが、
対応について問う。

答 5月27日に、中国
四国防衛局よりメー
ルにて、岩国基地に展開
している第211戦闘攻
撃中隊についての情報提

供を受けている。今後も
米軍及び国の動向を注視
し、県、岩国市と連携し
ながら情報収集につとめ、
地元自治体に情報提供を
迅速かつ適切に行うよう
国に要請していく。

住民の意識が 問われるゴミの 出し方は

(森脇委員)

問 ゴミ出しの現状と
分別された無記名の
ごみは、收拾されるのか。
また高齢者宅の直接収集、
普及率を問う。

答 人口減少に伴い総
量自体が減り、ルー
ル違反ごみの件数も減っ
ている。ただ、野良猫や
カラスに荒らされる事例
や、指定日以外のごみが
出される事例が見られる。
取り残しごみの対応が
自治会の負担となるため、
「分別されているが、名前
が記入されていないごみ」
を試験的に収集している。
高齢者宅の直接収集に
ついて、現在は13世帯が
利用。

道海公園霊園の 今後は

(森脇委員)

問 霊園の現状と物価
高騰の折から、価格
は現状のままでいいのか。

答 本町が管理してい
る道海公園霊園は5
40区画で、既設区画の
ほとんどが使用されてい
る。「墓じまい」等による
区画の返還があれば使用
者を募集している。霊園
の永代使用料は令和6年
度に56万円を60万円に引
き上げた。墓石の設置工
事費や清掃等の維持管理
費も高騰しており、他の
市町の動向を踏まえ妥当
な価格を設定していく。

坂根団地公園の 今後は

(津島委員)

問 現在、遊具が撤去
され、防草シートが
貼られた状態だが、今後
の活用案はあるのか。

答 現時点では防草対
策としてシートを設
置。敷地の中心部に防火
水槽が設置されているた
め、活用するにも考慮が
必要である。今後、坂根
団地の改築事業を行うた
め、要望があれば作業ヤ
ード等として使用する。

▼ 福祉

町民の健康寿命に ついて

(灰岡委員)

問 和木町で健康寿命
について統計をとって
いるのか、また女性の健康
寿命の現状を問う。

答 町では独自に健康
寿命を算出せず、県
の公表データを活用して
いる。令和2年度は男性
79・58歳、女性84・60歳。
平成27年度の、男性78・
91歳、女性82・99歳に比べ、
男女ともに延びている。



区画のほとんどが使用中の道海公園



防草シート設置中の坂根団地公園



あしゆび体操

手のひらと足裏を握手
ゆっくり上に上げて5秒止める。下
に上げて5秒止める。

上下1セット 左右 10回



あしゆび体操

いつまでも歩ける体づくり

足指をしっかりと広げて、
体の土台を整えよう！

健康寿命のための町の取組み

今年の町づくり懇談会は議会と子育て世代で!!

WELCOME!

感覚や感情に働きかけて
想像力を伸ばしましょう☆

親子わくわく表現遊びと 子育てCafe



～親子すくすく☆懇談会～

議会と岩国短大とのコラボ企画です。岩国短大の朝倉なぎさ教授の表現あそびや学生さんのパネルシアター、子育てカフェを予定しています。学生による預かり保育もしています。お気軽にご参加ください。

申込み
不要



日
時

2025 年

8/30 (土) 13時30分～15時

場所: 和木町保健相談センター 講堂

対
象

0歳～6歳児 とそのご家族

内
容

●親子わくわく表現遊び

岩国短期大学 朝倉なぎさ 教授

●パネルシアター

岩国短期大学 学生のみなさん

●子育て Cafe (議員とのフリートーク)

※預かり保育あります

主催 和木町議会町づくり懇談会 (TEL 52-2137)

協賛 岩国短期大学



インタビュー記事

関ヶ浜地区で始まった
「インドアモルック」の会を取材し、
皆さんにモルックの楽しさ、難しさを
インタビューしました。



みんなで和気あいあいとできる。
沢山倒したら嬉しい。



モルックを投げる角度、
標的に直に当てるのが
難しい。

最後の50点にもって
いくのが面白いけど
難しい。

モルックが思った
所に転がらない。

Good!!

年齢や体の状態に
かかわらず、誰でも
楽しめる。

数を倒すより、
一本は難しい。

初めてでも
参加できる
ところ。

男女年齢問わず、
みんなで楽しめる。

皆とわいわい
言いながら楽しく
できた。

チームワークが
大事なところ。

仲間の絆が
強まるところ。

Nice!

転がりの予想が
つかないこと。

モルック棒が円筒形で、
イレギュラー回転するので、
狙いが定まらない点。

携帯電話なのに電話（通話）
はしない。

いま、相手が通話できる状況
にあるのかないのか分からない
ため、LINEでの連絡が増え
ました。

会話をして用事を伝えること
なく、文書での連絡の機会が格
段に増えて、その都度、打ち込
んだ文章（文字）が間違ってい
ないか、ちゃんと意味（意思）
は伝わるのか、何度も読み返し
ては送信ボタンをポチッと。

それでも時々起こってしまう
「読み手」と「書き手」の取り違い。
LINEは慌てて送らず、慌て
て読まず。皆さんご注意ください。

そしてこの「議会だより」も
ゆっくりと慌てずに読んでくだ
さいね。

（津島宏保）

編集後記

発行責任者
議長 兼 本 信 昌

広報広聴委員長
森 脇 明 美

広 報 部
上田 丈二 中村 充子
明本 光弘 津島 宏保